マスコットキャラクター
〝たねっこ〟

種まき通信

第44号　編集・発行：田根地区・地域づくり協議会
2023.1　〒526-0273　長浜市高畑町316-1　TEL74-1450

謹んで新春をお祝い申し上げます。

旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

昨年は年明け早々、臨時総会を開催させていただき、会則の改正を行いました。

主な改正内容は、

① 会長を連合自治会長から理事会における選出に変更。

② 副会長職を新設し、連合自治会長を充てる。

③ 代表理事職を廃止。

④ 理事から連合自治会正副会長以外の自治会長を除く。

⑤ 事業に「青少年の健全育成」と「まちづくりセンター管理運営」を加える。

というものでした。

改正後の会則に基づき開催した令和四年度の通常総会では、設立以来一五年間、常に先頭に立って活動を引っ張っていただいた川西章則代表理事をはじめ、将亦富士夫総務企画部会長や大野佐兵衛体育文化部会長が勇退され、大変不安なスタートとなりました。

さらに、改正⑤にもありますように、令和四年四月から田根まちづくりセンターの管理運営を地域づくり協議会が指定管理者として行うことになりました。

これにつきましても、とても心配しましたが、皆さまの温かいご支援とご協力のお陰で無事に一年を経過しようとしています。厚く御礼申し上げます。

こうして新しい年を迎えましたが、まだまだ新型コロナ禍の終息が見えません。昨年もいろいろな事業が影響を受けました。特に、福祉保健部会が計画していました「たまり場づくり事業」や「ふれあい広場事業」などが実施できませんでした。

そこで今年も、七十歳以上の方に「お楽しみ抽選年賀はがき」を送らせていただき、新年のご挨拶とともに、地域づくり協議会独自の景品をご用意させていただきました。地域づくり協議会から送付させていただいた年賀はがきに限りますが、当選番号をご確認ください。地協独自の当選番号は、二月発行の種まき通信第45号に掲載するとともに、田根まちセン玄関にも張り出します。

該当するのは左記の年賀はがきの当選番号だけですので、お間違えのないようお願いします。

本年も皆さまのご多幸を心からお祈り申し上げます。

謹賀新年
うきうきわくわく、
楽しいことをやります！
さそいあわせて来てくださいね！
ぎょうさん笑いましょう！
令和五年元旦　田根地区・地域づくり協議会

この通信や年賀状の〝謹賀新年〟の書は、田根まちセンで活動している「夢のまなび舎」様に書いていただきました。

慶應義塾大学☆田根プロジェクト
田根小で「出前授業」‼

昨年十一月、慶應義塾大学の小林研究会から「田根小・出前授業」の企画書が送られてきました。その概要は「田根小学校で小林研究会の大学生が主体となって出前授業を企画し、展開したい」というもの。

田根小の子どもたちと慶應大の学生さんとは、昨年の夏休みに虎高生もいっしょにサマーセミナー「藤棚をつくろう」で交流しています。

今回の企画は、授業の中で慶

昨年11/24、田根小で行われた話し合い

昨年8/12、サマーセミナーで藤棚づくり

大生たちが直接、子どもたちに関われないかというものです。

具体的には、「田根の未来について英会話で学ぶ」や「空き家など空間の理想の間取りを考える」など地域課題について学ぶ授業や「子どもたち主体のタネっ子祭りの企画」など楽しい授業内容の提案がされていて、どれも子どもたちが喜びそうな内容でした。

コロナ禍の状況によるオンライン授業などまだまだ詳細を詰める必要がありますが、今年二月を目途に一度お試しの出前授業を開催し、令和五年度の本格実施にむけた検討ができればと思います。

いくつかの提案の中には「芸術祭ｉｎ田根」というのもありました。芸術祭といえば、慶應大の活動とは別に国内外のアーティストを招いて「アーティスト・イン・レジデンス」を今年七月に開催する計画があります。大学生たちとうまく連携して、芸術を介した交流が田根小の子どもたちとできれば最高です。

楽しみな出前授業ですが、現実的には、小学校の授業は学習指導要領に基づくカリキュラムがしっかりと組まれているので、直接授業の中へというのはむずかしいかもしれません。

子どもたちや学校にとって何が大切かをよく話し合って、より良い形で出前授業が提供できるようにしたいと思います。

今、全国で上映されている「夢見る小学校」のような学校に田根小がなれればいいですね。

藤をあしらったおそろいのTシャツ

田根小の子どもたちと慶大生、虎高生がいっしょに学びました。

田根まちセンからのおしらせ

2023 1月

謹賀新年

令和５年もどうぞよろしくお願いします

子ども学び座・生涯学習講座共催
『木の実のリース作り』

11月19日に開催しました。
身近な場所で採取したくずのつるをぐるぐるまいたものに、自然の木の実や葉っぱ、リボンなどをグルーガンでくっつけて、すてきなリースができました。
参加のみなさんの作品をご紹介します。

生涯学習講座
『消しゴムはんこ彫り』

11月26日に実施しました。
先生の説明を聞きながら、初めての消しゴムはんこ作りに挑戦しました。
まず練習として、▲と〇を彫りました。▲は周りを彫りますが、〇は中も彫って線だけ残すという少しハイレベルなものでした。
次に好きな図案で作りました。年賀状に使えるようにとウサギの図案にする人、好きな花を図案にする人、ひらがなでイニシャルや名前を彫る人など、それぞれいい作品ができました。

まちセンで学びませんか　お申込みをお待ちしています

『大きな紙に大きな筆で書こう』
～ 私の一字 ～

2月4日（土）13:30～15:30

◆参加無料　◆対象：子ども・大人
◆定員：10名（申込順）
◆講師：夢のまなび舎
◆汚れてもいい服装で
◆申込み〆切：1月28日（土）

初心者向け『消しゴムはんこ彫り』

2月12日（日）10:00～11:30

◆材料費：100円（当日集金）
◆定員：10名（申込順）
◆対象：中学生以上
◆講師：ayuさん
◆持ち物：必要な方は眼鏡など
◆申込み〆切：2月4日（土）

まちセンの景色が少し変わりました

まちセン敷地には、浅井町立北公民館だったころにたてられた、当時の防災無線用スピーカーのついた柱がありましたが、11月30日に撤去されました。
ちょっとのことですが、本館のスロープ利用や駐車がしやすくなりました。

田根まちづくりセンター

開館時間：8時30分～17時15分
（夜間使用がある日は夜間もスタッフがいます）
休館日：月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始
〒526-0273　長浜市高畑町316-1
TEL 0749-74-1450
FAX 0749-74-1445
✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp

長浜市 地域おこし協力隊

堀田雅史（ほった まさし）の活動報告

1月

ウィキペディアタウン長浜　参加

12月4日に長浜市主催の「ウィキペディアタウン長浜」に参加してきました。このイベントは誰でもWikipediaの編集が出来るようになることを目指したイベントです。いくつかのテーマが用意されており、私は「旧四居家住宅」という単語をWikipediaに作りました。今までWikipediaを見る・調べることしか使ったことありませんでしたが、登録はポイントさえ掴めばそこまで難しいものではありませんでした。

私が大学1年生だった18年前(?)くらいに、まだそこまで普及していないインターネットで、WikipediaとYouTubeを発見しました。友達に「この2つは絶対生き残るよ」と言ったのを思い出しました。意外と先見の明があったのかもしれません(笑)

しかし、当時最盛期だったmixiは。。。今でも最高のSNSはmixiだと思っています！

スラムダンク観てきました！

岐阜県大垣市まで映画「スラムダンク」を観に行ってきました。名作漫画と言えばスラムダンクを1位に挙げる人もいるくらい、大人気漫画が原作です。現に2日間の興行収入が12億円を超えたようです。

スラムダンクが社会に与えた影響を調べると、連載時のバスケット競技人口の激増、ナイキのスニーカーの流行等、今の社会にも残っていることが多くあるようです。漫画と侮るなかれ、今の10代20代にもぜひ読んでほしい作品です。

なお、私はスラムダンク全巻持っておりますが、横浜の家に置いてきてしまいました。妻が田根地区に来る1年ちょっと先にはこちらに持ってくるので、興味のある方は読みに来てもらってOKです。また、田根の家にはワンピース、キングダムは全巻、その他もありますので、もし読みたい方がいればご一報ください。

編集後記

この原稿を書いている時は、ワールドカップもベスト4が出揃いました。日本代表は決勝トーナメント1回戦でクロアチアに敗れてしまいました。

世界のトップとはまだまだ大きな差があるのが現状だと思います。日本サッカー協会(JFA)は「2050年にワールドカップ優勝」を長期ビジョンにしています。残り20数年で、果たして優勝出来るまでの育成が出来るかどうか。。。

楽しみであり、不安でもあります。JFAの公式ライセンスを持つ身としてお願いです。お子様をぜひサッカー選手に！どうぞよろしくお願い致します。

プロフィール

堀田 雅史 ほった まさし

1986年、埼玉県桶川市で生まれ、
群馬県東吾妻町で育ちました。
趣味は、サッカーとフットサルです！

TANEMASA2022

Instagram始めました！
ゆるーく投稿しますので
フォローお願いします！